

令和8年度 園経営計画 足立区立本木東保育園

園長 小鳥 有子

1 園の経営目標

- (1) 子どもたちの生活が豊かなものになるよう環境を整え、心身ともに健康で、豊かな心情をもち、意欲的に活動する子どもの育成をめざし、たくましく生き抜く力の基礎を培う。
- (2) 保護者、地域との関わりを大切に、関係機関と連携しながら、子育ての楽しさを共有する。
- (3) 日々の保育内容をPDCAサイクルにて振り返り、グループディスカッションで活発に意見交換を行うことで子どもの姿を多角的な視点でとらえ、子どもの育ちを支えていく。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは、保育者との信頼関係を基盤に、安定して生活し、友達との関わりを広げ、興味関心のある遊びを満足いくまで楽しんでいる。
- (2) 職員は、一人一人をあたたかなまなざしで見守り、応答的に関わっている。職員間で連携を取り、子どもたちのやってみたい気持ちを支えている。
- (3) 保護者の意向や家庭状況を理解し、細やかな対応をしている。関係機関と連携しながら、子どもの最善の利益を第一に考える支援を行っている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項-1	子どもの探求心を育む環境づくりを行う。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) モノや人、自然など環境を活かした保育を行う。	ア 子どもの思いに共感しながら、五感を刺激し、創意工夫や発見、意欲に広がるよう関わっていく。 イ 主体性を大切にしながらも、保育者は意図をもって環境を構成し、一人一人に応じた援助を行う。
(2) 多様な体の動きを経験できる環境をつくる。	ア 子どもが思わず体を動かしたくなる環境づくりを行う。 イ 保育者は一緒に遊んだり、遊びのモデルとなったりしながら体を動かす楽しさを知らせていく。
(3) 絵本を楽しむ環境をさらに充実させる。	イ ミニ図書館や4・5歳を対象として職員による読み語りデーを年5回行い絵本の楽しさを知らせていく。
重点的に取り組んでいきたい事項-2	子どもの成長を保護者と共有し、健やかな成長を支える。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 生活や遊びの様子をコドモンにて保護者に配信する。	ア 保育のねらいや働きかけ、成長過程を伝え、共有する。 イ 園行事の様子を通用門に掲示し、親子の会話につなげる。
(2) 子育ての悩みや不安に寄り添う。	ア 保育参観の際に、給食体験や個人面談を行い、家庭の様子や園での様子を共有し、一緒に考えていく。
重点的に取り組んでいきたい事項-3	子ども理解をさらに深め、教育・保育の質の向上を図る。
具体的な取り組み	
項目	具体的な内容
(1) 連携し、職員同士が支え合うチーム育を推進する。	ア 保育計画や行事内容について深く検討することで、子どものよき理解者・共鳴する存在として共主体保育を行う。 イ 年4回、園内保育観察を通して学び合い、互いの保育について語り合い、認めあえる環境作りを行う。